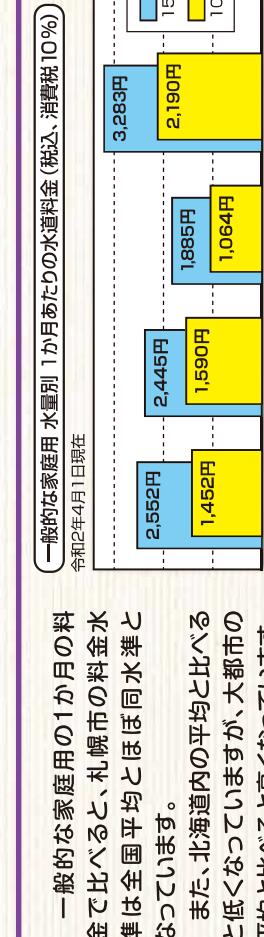


札幌市の水道料金は どのくらいの水準なのでしょうか？

6

全国平均とほぼ同じ水準となっています



参考

市町村ごとに水道料金が異なる理由

日本の水道事業は、水道法において、原則として市町村が運営することと定められています。

それそのため市町村ごとに事業運営の背景(歴史・人口・産業構造・水源・地理的条件など)に違いがあるため、事業運営に必要な経費についても異なります。そのため、市町村ごとの水道料金にも差が生じています。

札幌市の水道事業は、他の大都市と比べると歴史が浅く、施設整備を集中的に行った時期も遅くなっています。そのため現在でも減価償却費が高くなっています。そのために借入金の残高も多く、その金利負担も重いことから、他の大都市に比べ料金の水準も高くなっています。

(1ページ「長期的な視点で事業運営に取り組んでいきます」をあわせてご覧ください)

コラム

水道水は経済的で環境にやさしい飲み物です

札幌市内で販売されている2リットル入りミネラルウォーターの平均価格は、114円(※1)となっています。これを、1リットルあたりで計算すると、約57円になります。

(※1 令和元年 小売物価統計調査(総務省統計局))

一方、札幌市における1世帯1か月あたりの電気代やガス代に比べて低くなっています。この場合の水道料金1,892円(税込、消費税10%)を、1リットルあたりで計算すると、約0.16円になります。

(※2 令和元年度 札幌市水道事業会計決算)

水道水は、とても経済的な飲み物です。また、飲んだ後でもごみを出さない、環境にやさしい飲み物です。

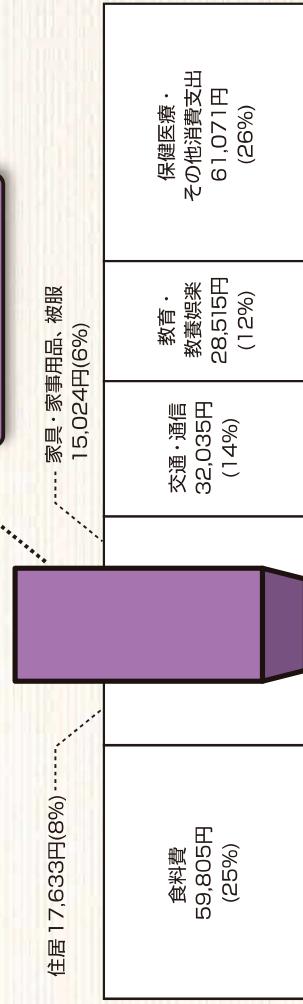
家計における支出額は他の公共料金より低くなっています

国の統計調査(※)によると、札幌市における1世帯あたりの光熱・水道にかかる支出額のうち、上下水道料が占める割合は、電気代やガス代に比べて低くなっています。

(※令和元年 家計調査(総務省統計局))

光熱・水道
21,752円(9%)

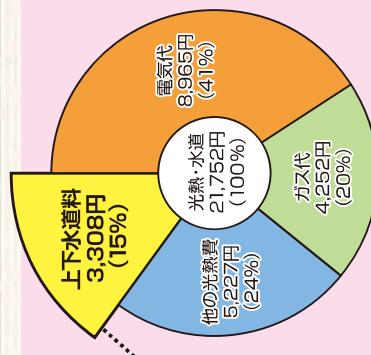
札幌市における1世帯1か月あたりの消費支出(計)



※四捨五入のため、計算が一致しない場合があります。

(※令和元年 家計調査(総務省統計局))

235,836円(100%)



235,836円(100%)

※四捨五入のため、計算が一致しない場合があります。

(※令和元年 家計調査(総務省統計局))



水道料金の減免制度について

水道事業においては、「家の用」などの生活用の水道料金を低く抑えていることや、使った水の量に応じて料金をいたくという負担公平性の観点から、料金の減免措置は行っておりません。なお、札幌市の福祉関連部局では、生活中にお困りの方々を支援するさまざまな施策を展開しています。

